給食室のとりくみ

令和元年度　学校保健委員会

大阪府立藤井寺支援学校
栄養教諭　乾　加奈恵

本日の流れ

１．本校の給食について
２．段階食調理について
３．アレルギー対応について
４．食育について

１．本校の給食について

大阪府立藤井寺支援学校給食概要

〇直営単独方式

〇給食喫食数(令和元年５月１日)

８９食(児童生徒)　２０９食(全体)

小学部・・・２２人、中学部・・・２８人、
高等部・・・３９人、教職員・・・120人

児童生徒在籍数(令和元年5月1日)　児童生徒１３０人

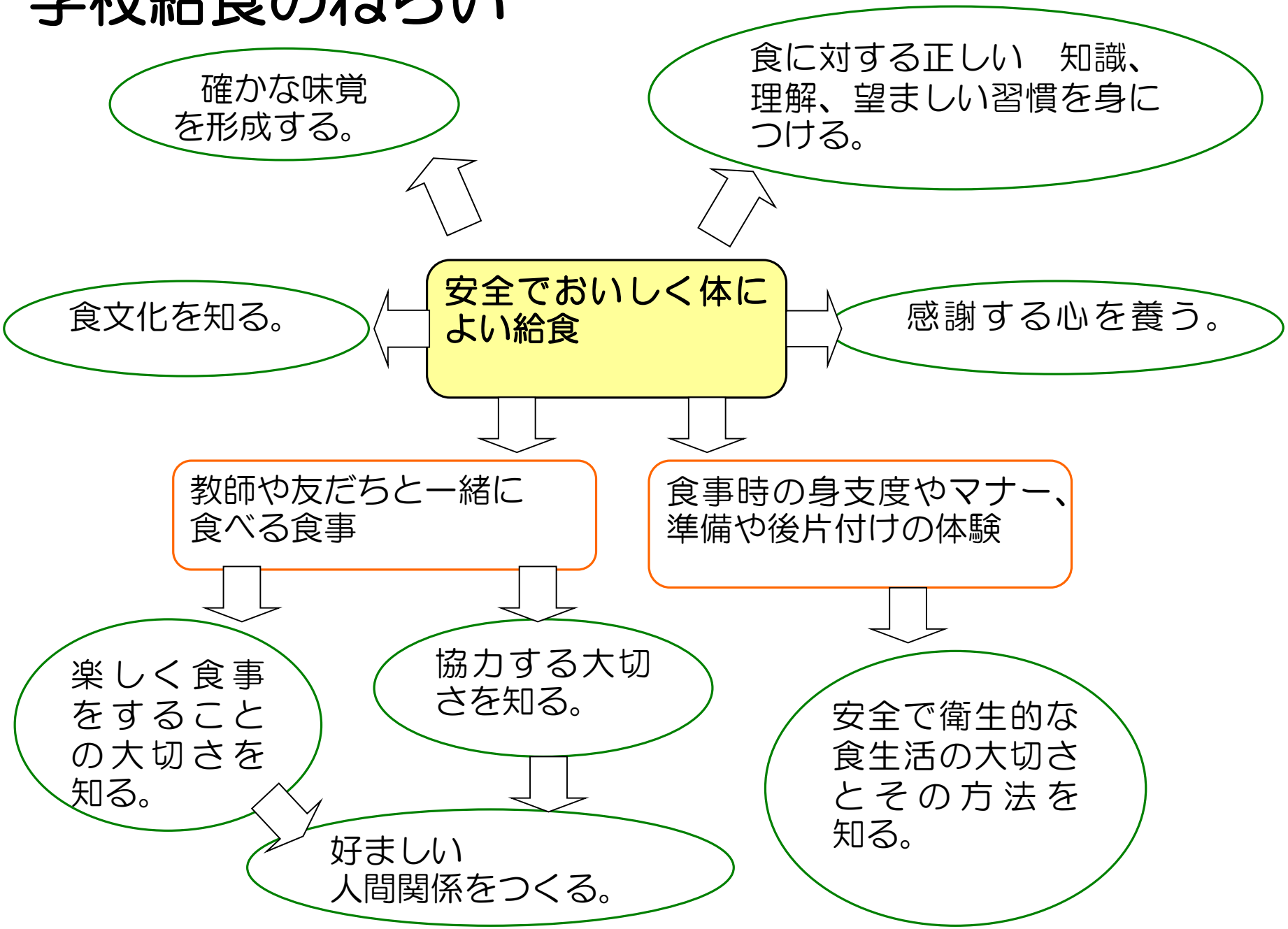
小学部・・・４０人、中学部・・・38人、
高等部・・・52人、教職員・・・130人

〇栄養教諭　１名

〇調理従事者数　３名(常勤)、1名（再任用）４名(非常勤)

〇給食実施予定回数　180回

学校給食のねらい


確かな味覚を形成する。
食に対する正しい　知識、理解、望ましい習慣を身につける。
食文化を知る。
安全でおいしく体によい給食
感謝する心を養う。
教師や友だちと一緒に食べる食事
食事時の身支度やマナー、準備や後片付けの体験
楽しく食事をすることの大切さを知る。
協力する大切さを知る。
安全で衛生的な食生活の大切さとその方法を知る。
好ましい人間関係をつくる。

特徴

「好ましい食事の形態・量」の個人差が大きい

- 年齢の幅(小学部から高等部)
- 体格・運動量(基礎代謝量)の個人差
  痩身傾向２９%、肥満傾向８%
  （給食を食べている児童生徒のうち）
- 嚥下・咀嚼の段階の個人差

- 給食を楽しみにしている児童・生徒が多い。
- 濃い味付けを好む児童・生徒が多い。

大切にしていること

【おいしくて子どもが心まちにする給食】

子どもの成長・発達に必要な栄養が摂取できる食事内容にする。

- できるだけ添加物を含まない食品を使用し、
  素材の良さを生かして手作りする。
- 胚芽米を使用するなど自然に近い食品から栄養を摂取する。
- 伝統的な和食・郷土料理・行事食を取り入れる。
- 旬のものを使い、季節感のある給食にする。
- 地産地消を心がけた給食にする。
- 子どものリクエストを取り入れた、楽しみのある給食にする。

（大阪府立支援学校栄養教諭研究会作成資料より）

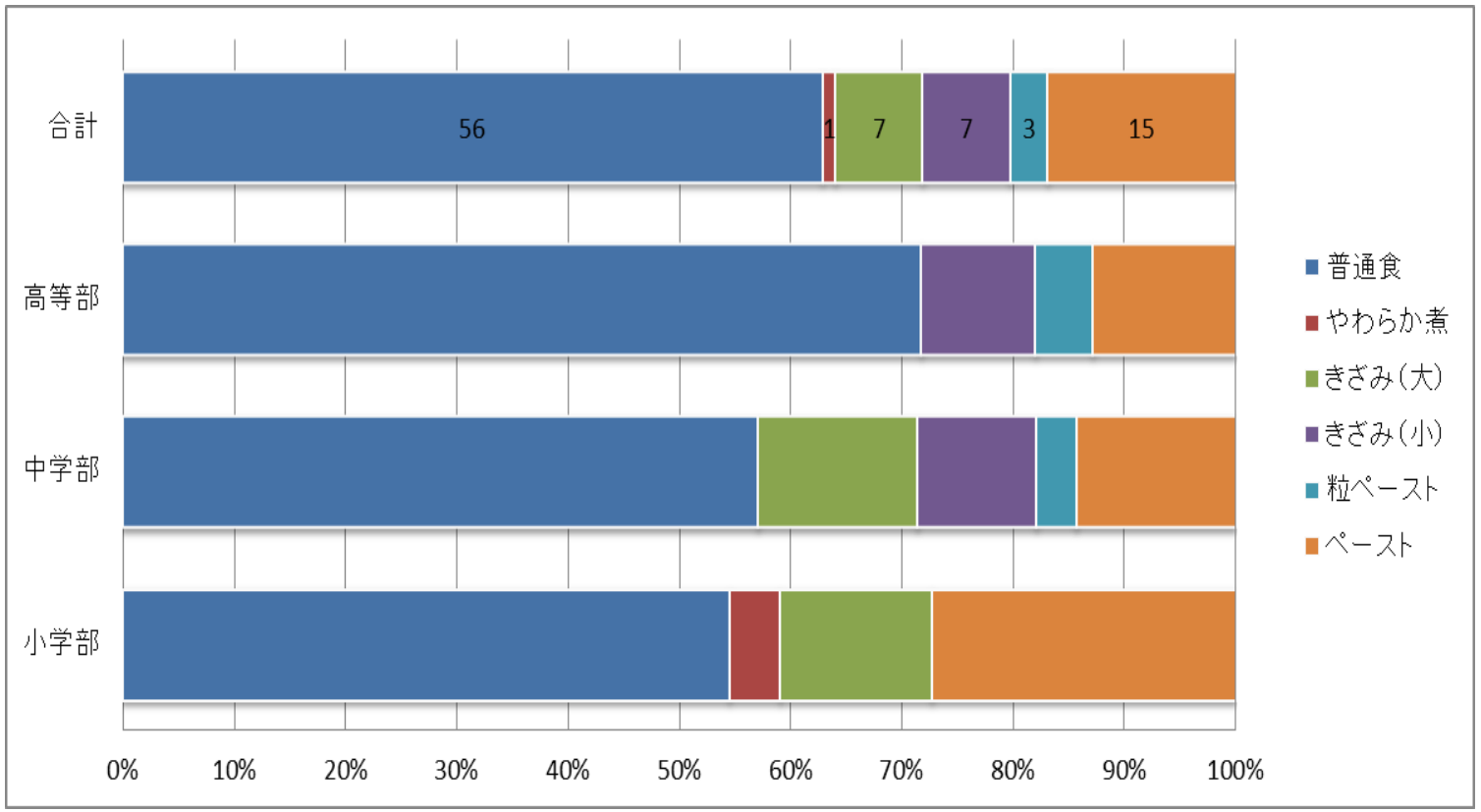
✚

- 食材の重なりをできるだけ減らす。
- 洋食や中華が続かないようにする。

2. 段階食調理について

児童・生徒食事内容　(令和元年5月1日現在)

	普通食	やわらか煮	きざみ(大)	きざみ(小)	粒ペースト	ペースト
小学部	12	1	3	0	0	6
中学部	16	0	4	3	1	4
高等部	28	0	0	4	2	5
合計	56	1	7	7	3	15



胃瘻注入
小・・・5人
中・・・4人
高・・・4人

普通食

- 野菜の裁断は繊維を切るようにする。
- やわらかくて、ｽﾌﾟｰﾝでつぶせるものはなるべく形を残して、大きめに切るようにする。(いも類、豆腐など)→噛む練習
- 魚や肉はスチームオーブンで水分が逃げないようにして焼く。

  (なるべくあんかけにしたり、ソースをつけるようにしています)

  →パサパサして食べにくいということを防ぐため。
- 教室では、キッチンバサミ、ザルを使い、教員が児童・生徒にあった形状にします。

段階食調理

段階食調理は、食材を人数分計量し、普通食とは別に調理しています。

●やわらか煮
●きざみ食(粒ありペースト、小きざみ、大きざみ)
●ペースト食

他の食材とは別にミキサーにかけるもの

食べにくい食材

- 海草(わかめ、ひじき)
- ちりめんじゃこ
- さやいんげん、枝豆
- 豆類
- うずら卵
- 一部の葉物の野菜(小松菜、ほうれん草、菊菜)

副菜（サバの塩麹焼き、厚揚げとろみ汁）

やわらか煮

- 具材を通常より長時間煮て、柔らかくする。
- 汁物は、具と汁を分けて、汁には片栗粉でトロミをつける。
- 長時間煮ても柔らかくならない根菜類は、あらかじめみじん切りにしておく。

きざみ食(粒ありペースト、小きざみ、大きざみ)

- やわらか煮をフードカッターできざむ。
- いも類、豆腐類は別にカッターにかけ、ペースト状にする。
- 小きざみと粒ありペーストには、
  粥ペーストをまぜ、まとまりをつける。

フードｶｯﾀｰ

大

小

粒ペースト

ペースト食

ホットブレンダーで、完全にペースト状にして、粥ペーストでトロミをつける。さらにトロミをつけたい時は、教室でトロミ剤を使用する。

ブレンダー

主食

ごはん

軟飯

粥

粒ありペースト
(おはぎ状、ぼてっとしている)

ペースト

ロボクープ

主食（パン）

パン

パン粥
（パン１/２に牛乳約１００ｍｌ

ロボクープ

粒ありペースト

ペースト

段階食調理風景

小4　名前	
主食	粥…150g
おかず	大
備考	

中1　名前	
主食	軟飯
おかず	小
備考	

小4　名前	
主食	ペースト パンは食べない めんは食べない
おかず	ペースト
備考	ゼリー：ペースト 卵、小麦、大麦、ピーナッツ

中2　名前	
主食	粒ペースト
おかず	極小
備考	

３．食物アレルギー
の対応について

本校の食物アレルギーの状況（令和2年１月現在）

卵のみ・・・２名
乳・乳製品のみ・・・２名
ピーナッツのみ・・・１名
卵、乳・乳製品・・・２名
卵、乳・乳製品、小麦・・・１名
卵、乳・乳製品、柑橘類（オレンジ）、さば・・・１名
卵、ピーナッツ・・・１名
卵、長芋・・・１名　　大豆、牛肉・・・1名
卵、乳・乳製品、小麦・・・２名
卵、小麦、甲殻類、そば、ピーナッツ・・1名
あずき、よもぎ・・・１名
卵、魚介類・・・1名
卵、乳・乳製品、小麦、大豆・大豆加工品・・・１名
そば・・・１名
計１９名（校内の約１５％）

アレルギー対応の流れ

①アレルギー調査（様式1）の配布

全校児童生徒のアレルギーの有無を把握する

②「学校生活管理指導表」の配布

アレルギー調査(例)

1～4の問いについて、該当する項目の□内に✓を、
項目によっては記入欄、(　) 内に必要事項をご記入ください。
全ての記入が終わりましたら、記入日、児童生徒名、保護者名をご記入ください。

1 食物アレルギーについて

問1. 食物アレルギーはありますか？（医師から診断されたもの）

□ ない　→問6にお進みください。
☑ ある　→問2からすべてお答えください。

問2. (ア)原因食物　(イ)どのような症状がでるか (ウ)主治医による食事制限の有無の3点について、ご記入ください。

(ア)原因食物	(イ)症状	(ウ)主治医による食事制限
たまご	呼吸困難・じんましん	(有)・無
小麦	呼吸困難・じんましん	(有)・無
		有・無
		有・無
		有・無

問3. アナフィラキシーショックを起こしたことはありますか。

□ ない
☑ ある　→　原因食物（　たまご　）
（回数：　1　回、　最後の発症月日：　2014 年　4 月）

問4. 主治医より、エピペン®を処方されていますか。

□ ない
☑ ある　→　○いくつ処方されていますか（　）本
・保管場所はどこですか。該当する項目全てに✓をつけてください。
□ 家庭　☑ 学校　☑ 本人が携帯
□ その他（　）

問5. 食後の運動によって食物アレルギーの症状を発症したことはありますか。

□ ない
☑ ある　→　（回数：　1　回、　最後の発症月日：　2013 年　6 月　）

問6. ご家庭で制限している食物はありますか？（医師から診断されていないもの）

□ ない　→問1で「食物アレルギーがない」と答えた方は、裏面2「薬による食物制限」にお進みください。「食物アレルギーがある」と答えた方は問7・8もお答えください。

☑ ある　→下の欄に食物名、制限している理由を記入し、問7・8もお答えください。

食物名	理由
牛乳	下痢を起こすため。

【裏面もご記入ください】

(様式1)

問7. 食物アレルギー（医師から診断されたもの）、食物制限（医師から診断されていないもの）に関して、エピペン®以外で、学校に持参する必要のある薬はありますか。

□ ない
☑ ある　→　薬品名（　）

問8. 食物アレルギー（医師から診断されたもの）、食物制限（医師から診断されていないもの）に関して、学校における対応（給食、調理実習等の授業、校外学習、泊付き行事での対応）を希望しますか。
希望する場合は、対応を希望する食物の名前をご記入ください。

□ しない
☑ する　→　食物名（　たまご、小麦　、牛乳　）

※食物アレルギー（医師から診断されたもの）について学校における対応を希望された方は、学校生活管理指導表の提出が必要となります。また、食物制限（医師から診断されていないもの）についても、学校における対応を希望された方は、相談の上、学校生活管理指導表の提出が必要となる場合がございますのでご了承ください。

2 薬による食物制限

問. 服用中の薬の効用に影響するため制限している食物はありますか。

□ ない
☑ ある　→　☑ グレープフルーツ　□ 納豆　□ クロレラ　□ 青汁
□ セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）を含む食品
□ その他（　）

3 食物以外のアレルギーについて（花粉、ほこり、ダニ、ゴム、金属、動物、植物、薬など）

問1. 食物以外のアレルギーはありますか。

☑ ない　→4にお進みください。
□ ある　→問2からお答えください。

問2. 原因物質とその症状をお書きください。
例：原因物質（花粉、ほこり、ダニ、ゴム、金属、動物、植物、薬など）
症状（咳・痰の絡み、目のかゆみ・充血、発疹、くしゃみ・鼻水・鼻づまり、蕁疹など）
※動物や植物、薬などが原因物質の場合は、動植物名や薬品名などの詳細な情報をご記入ください。

原因物質	症状
花粉	咳・痰の絡み

問3. 食物以外のアレルギーにおいて、エピペン®や学校に持参する必要のある薬はありますか。

□ ない
☑ ある　→　薬品名（　抗ヒスタミン剤　）

4 その他、何か心配なこと、学校に伝えておきたいこと等がありましたらご記入ください。
（　）

令和　年　月　日	児童生徒名　藤井寺　太郎	保護者名　藤井寺　花子

※すべての項目について、場合によっては、個別に聞き取らせていただくこともございます。

裏

学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）

名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 男・女 平成＿＿年＿＿月＿＿日生（＿＿歳） ＿＿＿＿＿＿学校＿＿年＿＿組 提出日 平成＿＿年＿＿月＿＿日

アナフィラキシー（あり・なし） 食物アレルギー（あり・なし）

病型・治療

A．食物アレルギー病型（食物アレルギーありの場合のみ記載）
1．即時型
2．口腔アレルギー症候群
3．食物依存性運動誘発アナフィラキシー

B．アナフィラキシー病型（アナフィラキシーの既往ありの場合のみ記載）
1．食物（原因 ）
2．食物依存性運動誘発アナフィラキシー
3．運動誘発アナフィラキシー
4．昆虫
5．医薬品
6．その他（ ）

主治医記入欄

C．原因食物・診断根拠　該当する食品の番号に○をし、かつ（ ）内に診断根拠を記載

1．鶏卵	（ ）		
2．牛乳・乳製品	（ ）		
3．小麦	（ ）		
4．ソバ	（ ）		
5．ピーナッツ	（ ）		
6．種実類・木の実類	（ ）	（ ）	
7．甲殻類（エビ・カニ）	（ ）		
8．果物類	（ ）	（ ）	
9．魚類	（ ）	（ ）	
10．肉類	（ ）	（ ）	
11．その他1	（ ）	（ ）	
12．その他2	（ ）	（ ）	

［診断根拠］該当するもの全てを（ ）内に記載
① 明らかな症状の既往
② 食物負荷試験陽性
③ IgE抗体等検査結果陽性

D．緊急時に備えた処方薬
1．内服薬（抗ヒスタミン薬、ステロイド薬）
2．アドレナリン自己注射薬（「エピペン®」）
3．その他（ ）

学校生活上の留意点

A．給食
1．管理不要
2．保護者と相談し決定

B．食物・食材を扱う授業・活動
1．配慮不要
2．保護者と相談し決定

C．運動（体育・部活動等）
1．管理不要
2．保護者と相談し決定

D．宿泊を伴う校外活動
1．配慮不要
2．食事やイベントの際に配慮が必要

E．その他の配慮・管理事項（自由記載）

【緊急連絡先】

★保護者
電話：

保護者記入欄

★連絡医療機関
医療機関名：

主治医記入欄

電話：

記載日　年　月　日
医師名　㊞
医療機関名

アレルギー性鼻炎（あり・なし）

病型・治療

A．病型
1．通年性アレルギー性鼻炎
2．季節性アレルギー性鼻炎（花粉症）
主な症状の時期：　春　、　夏　、　秋　、　冬

B．治療
1．抗ヒスタミン薬・抗アレルギー薬（内服）
2．鼻噴霧用ステロイド薬
3．その他

学校生活上の留意点

A．屋外活動
1．管理不要
2．保護者と相談し決定

B．その他の配慮・管理事項（自由記載）

記載日　年　月　日
医師名　㊞
医療機関名

●学校における日常の取り組み及び緊急時の対応に活用するため、本表に記載された内容を教職員全員で共有することに同意しますか。

保護者記入欄

1．同意する
2．同意しない

保護者署名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(財)日本学校保健会 作成

③食物アレルギーを有する児童生徒の実態及び対応の周知・徹底　＜4月・給食開始前＞

提出された「アレルギー調査」(様式1)
「学校生活管理指導表」「除去の程度」(様式2)から
学校全体の「アレルギー児童生徒対応一覧表」を
作成する。(校内保健係、養護教諭、栄養教諭、保健部)

※必要に応じて保護者との面談をする。
(担任、養護教諭、栄養教諭)

☆「学校生活管理指導表」「除去の程度」「緊急時の対応表」を
　関係職員に周知する。
☆「アレルギー児童生徒対応一覧表」を全職員に周知する。
　(全学年にファイルを配布)

④アレルギー対応の開始(給食・授業・行事など)

⑤評価・見直し・個別指導

定期的に対応の評価と見直しを行います。

保護者が学校給食における対応を希望する場合は、

基本的に、毎年、学校生活管理指導表の提出を求めます。

もし、アレルギーが消失した場合は、

「食物アレルギー解除届」を提出してもらう。

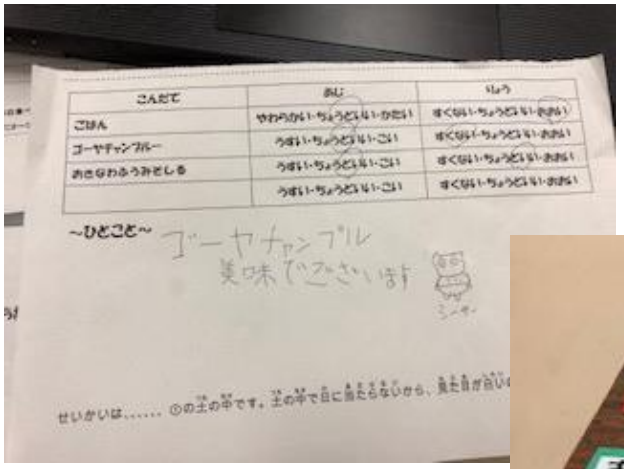
４．食育について

【取組】

〇献立だより(献立紹介、食べものクイズ、味・量のアンケート)
　→毎日

〇献立ディスプレー　→毎日
〇食育本やポスターの掲示
〇給食だより（月に1回以上の配布）
〇給食ボランティア（えんどうまめのさやむき）

〇食育月間の校内放送（6月毎日）
〇ラッキー人参(七夕献立)
〇高等部家庭科での献立作成
　(実際生徒が立てた献立を給食に出します。)
〇おつきみ献立
〇保護者試食会
〇全校集会での給食の話
〇FJS給食総選挙
〇学校給食週間(1月24日～30日)
　・大阪野菜を使った献立
　・郷土食
〇卒業生リクエストメニュー(高等部3年生)
★朝食だより
★小学部で栽培された大根を使用した給食

給食は教育の一環

こども達の笑顔や健康のために、
これからも、
力を合わせてがんばります！！